

## 【対象者（英語レギュラー内生）】

レギュラー授業の理解が不十分であると講座の内容が消化しきれないので、対象生徒は復習試験 121 点以上とします。その中でも特に、自分の志望校で文法・語法問題が毎年出題されている人、レギュラー授業の小テストで課される『頻出英文法・語法問題 1000』の学習を効率的に進めたい人、文法・語法の知識を早めに固めることで今後の英語学習に弾みをつけたい人、にお勧めの講座です。

## 【対象者（英語レギュラー外生）】

大手予備校の記述・マーク模試の偏差値（英語）が 60 以上で、自分の志望校で文法・語法問題が毎年出題されている人、あるいは文法・語法の知識を早めに固めることで今後の英語学習に弾みをつけたい人、が対象となります。

## 【本講座の内容】

- ◆文法・語法の参考書を読んでもよく分からない。
- ◆問題集に載っている文法・語法問題は解けるけど、模試になると解けない。
- ◆暗記しなければならない事項が多すぎて覚えきれない。

上記のような思いを持っている受験生は多いでしょう。この講座の目的は入試問題で頻出の文法・語法問題を解くために必要な知識を整理し、その上で空欄補充問題・誤文訂正問題・整序問題など様々な出題形式に対して、覚えた知識をどのように使って解いていくかを習得してもらうことです。具体的には、

暗記	： 授業で扱った暗記事項を授業後にチェックする「出口チェック」
復習	： 前日の内容を復習し、宿題として解いてくる「入試問題演習」
応用力	： 制限時間内に問題を解くことによって応用力を高める「テスト」

のシステムによって、文法・語法問題の対策を確実なものとしします。

扱う項目は以下のものが中心となります。

## ◎動詞・時制・助動詞・関係詞・副詞節・否定・形容詞・代名詞

ただし、この講座を受講する意義は文法・語法問題の分野にのみとどまるわけではありません。扱う項目のうち英文読解にも直結するもの（動詞・関係詞・副詞節・形容詞など）は、その知識を固めることがそのまま英文読解の精度と速度の向上へとつながります。また、時制・助動詞・否定・代名詞などは受験生が英文を書く際につまずきやすい項目でもあり、その知識を固めることで英作文の能力を高めることも期待できます。つまり、

## ◆文法・語法の知識を固めることで、英文読解・英作文の精度を上げたい。

といった思いにも応えることのできる講座です。